



ミアテスト

もし、「がん」と「認知症」の
リスクを早期で知ることができたら。

ミアテストで何がわかるのか？

「がん」と「アルツハイマー型認知症」の
サインを見逃さずに検出します。

“こんな方におすすめします”

- ✓ がんで亡くなった家族・親族が多く気にかかっている
- ✓ できることなら認知症にならずに人生を全うしたい
- ✓ がんや認知症の兆候を少しでも早く発見したい
- ✓ 最近物忘れがひどい気がする

【提供医院】

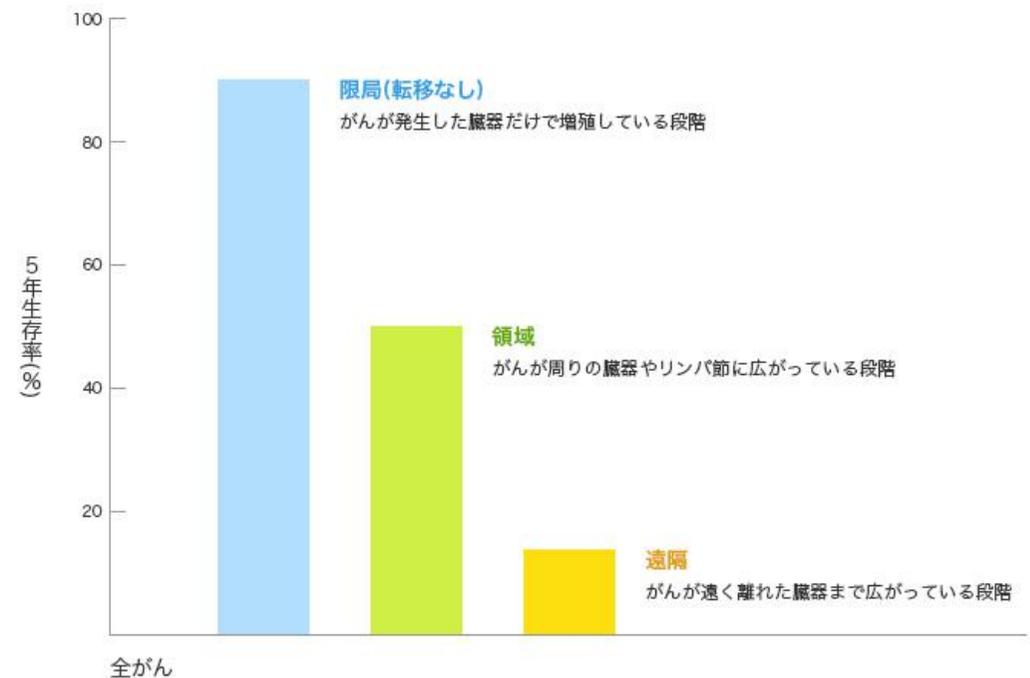


早期発見がどうして重要？

かつてがんは治らない病気と言われていましたが、早期発見によって手遅れをなくすることができるかもしれません。転移がない場合は**5年後も約90%の方が生存**されています。

また、アルツハイマー型認知症は完治させることはできませんが、早期の段階から予防に取り組むことで進行を遅らせることができます。自覚症状がない間から定期的に検査を受け、予防に努めていくことが大切です。

進行度別に見たがんの5年生存率



公益財団法人がん研究振興財団

がんの統計'13：臨床進行度別5年生存率 男女計

既存の検査との違い

採血のみの検査のため、既存の検査に比べて患者の負担が少ないというメリットのほか、画像検査等では確認できないグレイゾーンや「ステージ0」レベルでも疾患の可能性を発見することができます。

既存の早期発見の一步先に行くことで、治療方法や薬剤の使用などにおける幅が広がり、完治する確率が高まるのはもちろん、「アルツハイマー型認知症」のように発症してしまうと完治できない疾患においても、その進行を遅らせることができるのです。

肺がん

肝臓がん

食道がん

脳腫瘍

膵臓がん

頭頸部がん

乳がん

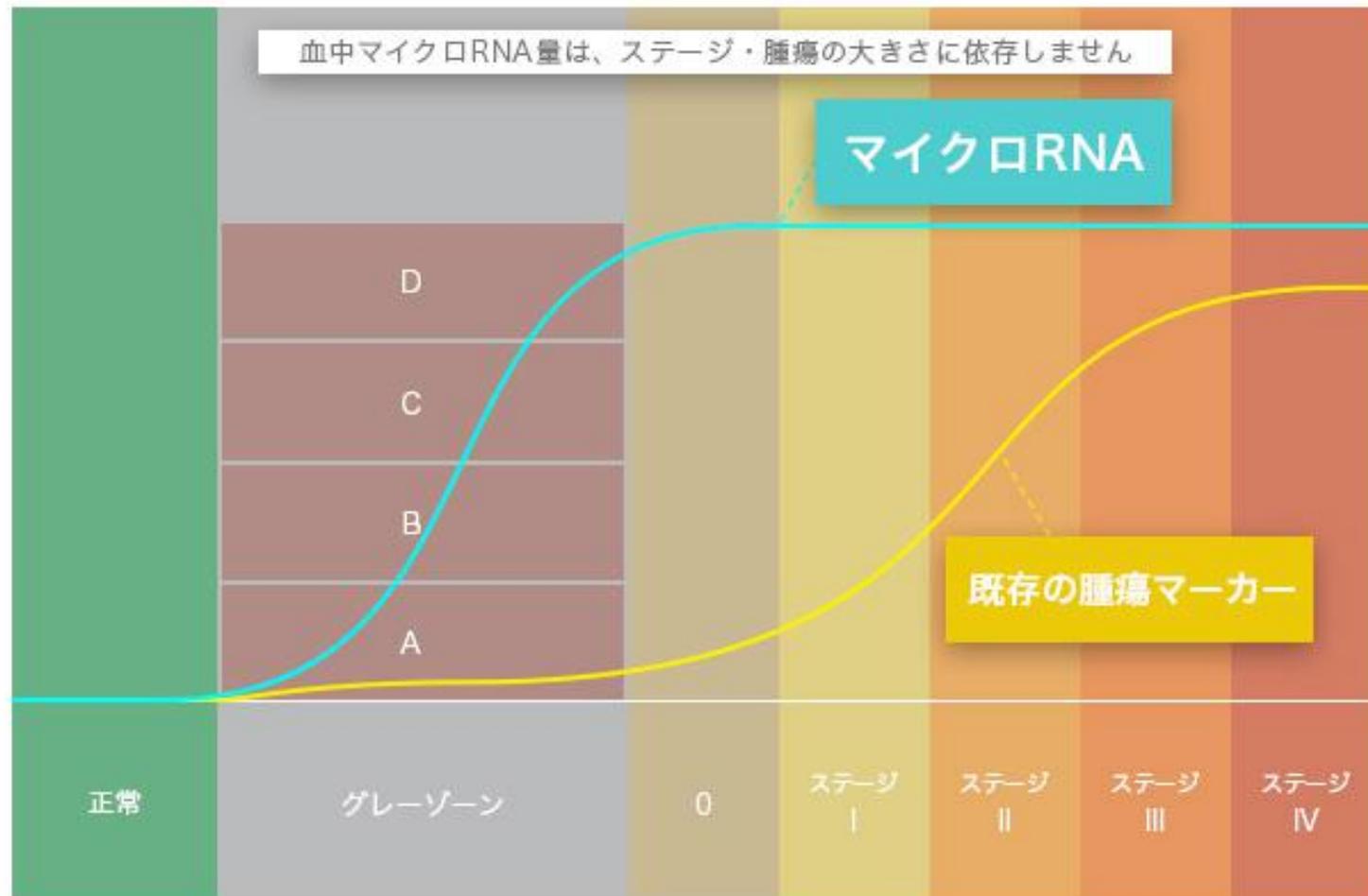
アルツハイマー型
認知症

血中マイクロRNA量は、ステージ・腫瘍の大きさに依存しません

マイクロRNA

既存の腫瘍マーカー

腫瘍マーカーよりも
 早い段階でがんを検出



腫瘍の大きさ

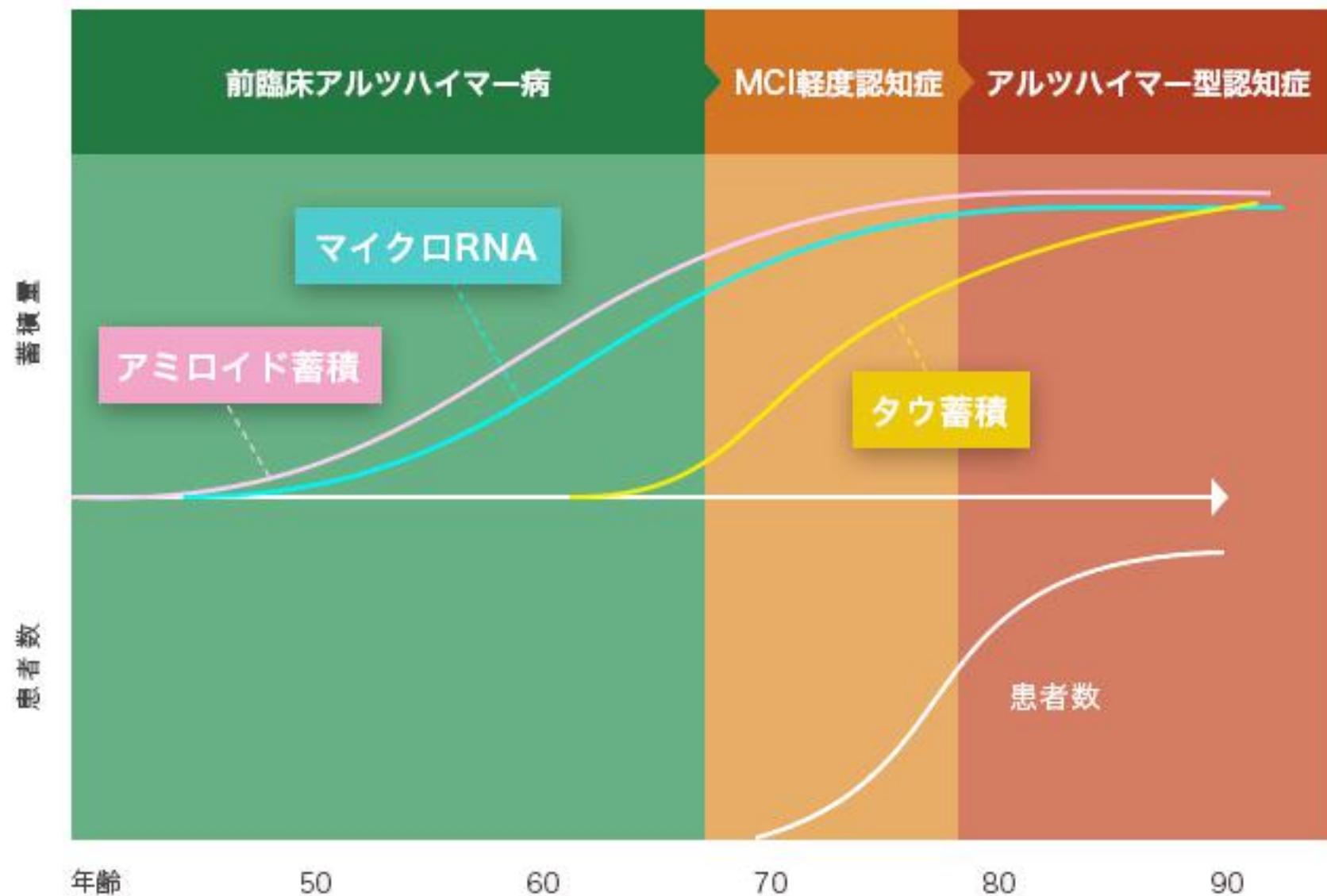


がん細胞数(個数)

5000 5000万 2.5億 10億

画像検査での検出

× × △ ○ ⊙ ⊙ ⊙



病気の発症前に認知症を予防できる検査になる可能性

ミアテストの検査項目一覧

ミアテスト (単独検査)

乳がん・膵臓がん・アルツハイマー型認知症

ミアテストプラチナ (※ミアテストプラチナは3項目以上よりの受付となります)

肺がん・食道がん・胃がん・大腸がん・肝臓がん・膵臓がん・腎臓がん・甲状腺がん・脳腫瘍・胆のうがん・前立腺がん (男性のみ) ・乳がん・子宮頸がん (女性のみ) ・卵巣がん (女性のみ)